

チート (1915)

THE CHEAT

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 アメリカ
色彩 B&W
時間 44分
公開情報 劇場未公開・ビデオ発売

【解説】
“国辱映画”と呼ばれ、遂に日本では公開されず、アメリカでも在米邦人の抗議を受け、’18年には字幕を差し替え、早川雪洲の演じた日本人ヒシュル・トリ（すごい名前だが）が“ビルマの象牙王ハラ・アラカウ”と改題された版も作られた、いわくつきの作品だが、面白いことはこの上ない。この頃のセッシュウ・ハヤカワは実にクールで凄みのある二枚目なのだ。ニューヨークの証券ブローカーの、浪費家の妻につけ入り、借金を肩代わりするかわり彼女の肉体を要求するよこしまな骨董商に扮しながら（女の腕に自分の所有を意味する焼きごてを当てる非道ぶりなのに）、彼の悪には気品がある。デミルの演出にもメリハリが効いて、様式的な美術も撮影も見事。後に監督となるジャック阿部こと阿部豊が役者として（雪洲の付き人役）出演しているのも見ものだ。

【クレジット】
監督 セシル・B・デミル Cecil B. DeMille
製作 ジェシー・L・ラスキー Jesse L. Lasky
脚本 ヘクター・ターンブル Hector Turnbull
 ジャーニー・マクファーソン Jeanie Macpherson
撮影 アルヴィン・ウィコッフ Alvin Wyckoff
出演 ファニー・ウォード Fannie Ward
 ジャック・ディーン Jack Dean
 早川雪洲 Sessue Hayakawa
 ジェームズ・ニール James Neill
 阿部豊